

事業所名

気仙沼市マザーズホーム「放課後等デイサービス事業」

## 支援プログラム

作成日

6年

8月

19日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉関係者、保健、医療、教育など関係機関の参加、協力のもと、住み慣れたまちで安心して生活できることを目指します。</li> <li>・基本的生活習慣を身に付け丈夫な体を作ります。</li> <li>・個人の意思を尊重し、自己肯定感を育む支援・自己理解の支援・保護者（家族）支援を大切に取り組みます。</li> </ul>				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害特性を踏まえたニーズに応じた発達支援サービスを提供します。</li> <li>・障害特性や発達状況に応じながら、様々な遊びや学び、多様な体験活動の機会を提供し、子どもの自尊心や主体性を育てます。</li> <li>・家族や本人の意向を受け止め、兄弟を含めた家族をトータルに支援し、子どもの暮らしや育ちを支えます。</li> <li>・子どものライフステージや家族の状況に応じて教育・医療・福祉などの関係機関と連携し、切れ目のない支援に取り組み、地域で安心して暮らすことが出来る基盤作りを行います。</li> <li>・人権の擁護、虐待防止等のため、必要な体制整備を行い、従業者に対して研修を実施します。</li> </ul>				
営業時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常 14時 0分から 18時 0分まで</li> <li>・長期休暇 9時 0分から 18時 0分まで</li> </ul>	送迎実施の有無	あり	なし	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもが持つ機能をさらに発達させながら身体的、精神的、社会的支援を行います。</li> <li>・睡眠、食事、排泄等の基本的生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身に付けられるよう支援を行います。</li> <li>・子どもの発達状態に合わせ「身の回りを清潔にする」「身だしなみに気を付ける」など生活に必要なスキルの習得を支援します。</li> <li>・障害特性や身体各部の状態について理解し、感情や行動を調整しながら自分で出来ることを増やし、豊かな生活が送れるよう支援します。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動や遊びを通して、筋力の維持や運動機能の強化を図ります。</li> <li>・日常の活動を通じて必要な移動能力の助長や、公共の交通機関の活用を図りながら、社会的な場面における移動能力の向上の為の支援を行います。</li> <li>・障害の状態や発達の段階、興味関心に応じて補助機器やICTを活用することにより、代行手段が使えるよう支援します。</li> <li>・感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知の特性を理解しながら、自身に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。</li> <li>・買い物訓練や調理体験など様々な活動を通して、認知機能の発達を促し、環境や状況を把握、理解し自らの行動に繋がるよう支援に取り組みます。</li> <li>・活動や生活の中で物の機能や属性、大小、重さ、空間や時間の概念などの形成を図ることにより、行動の手がかりとなるよう支援を行います。</li> <li>・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる、行動障害の予防及び適切行動への対応支援を行います。</li> </ul>			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉によるコミュニケーションだけではなく、表情や身振り、ICT機器の活用を図り、コミュニケーションに必要な能力を身に付け、自分の考えを伝えられるよう支援します。</li> <li>・ゲームやルールのある活動を通して、相手を思いやる気持ちや協力する楽しさ、我慢する力などを養う様々な集団活動を提供します。</li> <li>・障害特性に応じた読み書き能力の向上の為の活動支援を行います。</li> </ul>			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの感情の崩れや生理的な状態等で不安になった際に、身近な大人へ相談できる環境を整えることにより、安心感を得て自分の感情に折り合えるよう支援を行います。</li> <li>・他者の気持ちや意図を理解し、他者からの働き掛けを受け入れ、応えるなど、場に応じた適切な行動が出来るよう支援を行います。</li> <li>・集団活動の中で、ルールを守って活動する中で、社会性の発達や相互理解等、仲間作りに繋がるよう支援を行います。</li> </ul>			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレント・プログラムの実施・ペアレント・メンターによる支援</li> <li>・延長支援の実施</li> <li>・保護者研修会の実施</li> <li>・保護者会や行事等を通して家族や兄弟支援の実施</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と情報共有化を図り、支援内容の確認や進路選択のアドバイスなど、子どもの生活状況の様子を共有する適切な支援</li> <li>・家族の気持ち（期待や不安など）を傾聴し、適切なアドバイスによる切れ目のない一貫した支援体制作り</li> <li>・地域における仲間作りの支援</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが通う学校との関係者会議の開催</li> <li>・相談専門員・心理士・医師など関係機関との連携</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の研修会への参加、職員会議での研修内容の伝達</li> <li>・アセスメントシートの活用による子どもの状態把握</li> <li>・事例検討会の開催（スーパーバイズの活用）</li> <li>・宮城県子ども総合センターや各専門職との連携協力の取り組み</li> </ul>		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月…入学・進級を祝う会</li> <li>・7月…夏祭り</li> <li>・8月…お泊り会・夏休み特別企画</li> <li>・9月…特別企画</li> <li>・10月…リンゴ狩り</li> <li>・12月…クリスマスお楽しみ会</li> <li>・2月…餅つき・豆まき会</li> <li>・3月…卒業・進級を祝う会</li> <li>*買い物訓練や調理体験・お出掛け等余暇活動を定期的実施</li> </ul>				